

## 令和2年度 森林環境譲与税の使途

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	税導入の効果
		(A)+(B)+(C)	(A)うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）		
意向調査の準備作業	森林資源量解析調査	20,856	20,856	0	0	意向調査を始めとする森林経営管理制度に基づく事務を円滑に進めていくための基盤を構築するため、航空レーザー測量データを基に市南部の地形及び森林資源解析を行った。	<p>本市においては、市南部地区に多くの森林面積を占めており、地元の森林組合を中心的な担い手として林業の振興を行ってきたことから、森林環境税の活用においては、同地区を重点的な対象区域とし、各地区で活動している森林組合に対する支援を行うこととしている。また、本市は都市部も多く有していることから森林資源の有効な活用を図るため、都市部での地元産木材の利用促進及び普及啓発を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空レーザー測量データを基に、人工林の多い市南部の地形及び森林資源解析を行うことにより、これまで不明だった森林状態や材積の把握及び今後の意向調査等に活用できるようになった。</li> <li>・森林所有者に対して森林経営に関する意識調査を行うため、林地台帳システムの機器整備及び森林経営管理制度に基づく意向調査を実施し、基礎資料を得ることができた。</li> <li>・森林遊歩道等において草刈を行い、公益的機能を維持・普及啓発を行うことができた。</li> <li>・林道の修繕等を行うことにより、森林経営計画に基づいて約2.54haの間伐を行うことができた。</li> <li>・県産木材製の備品を市有施設へ配布するなどして、県産木材利用の促進や普及啓発を行うことができた。</li> <li>・木材普及啓発に関するイベントを開催している団体へ支援を行い、同団体が行う木材普及のPR事業「リモート木工教室」において、都市部の住民に対して木材利用促進に関する普及活動を行うことができた。</li> <li>・執行残額は公共施設の木質化工事等に活用するため、基金に積み立てた。</li> </ul>
意向調査の準備作業	林地台帳システム機器整備業務委託	440	440	0	0	林地台帳システム機器整備（機能改修、PC購入及びセットアップ）を行った。	
意向調査	森林所有者意向調査	125	125	0	0	森林経営管理法に基づき、森林所有者に対し、森林の所有状況や施業状況、経営管理の要望など、森林の経営に関する意向調査を森林組合に委託した。	
その他（木材・普及啓発関係）	森林整備	3,897	3,897	0	0	都市部及び郊外の森林遊歩道等において、公益的機能を維持・普及啓発するため草刈を行った。	
林道・林専道の整備等	林道・作業道修繕	690	690	0	0	基幹林道における倒木処理、側溝清掃等の維持管理を行った。	
林道・林専道の整備等	林道・橋梁測量設計委託	407	407	0	0	林道橋長寿命化事業個別施設設計画策定業務を実施するため、林道の橋梁測量設計を行った。	
専門員の雇用	会計年度任用職員雇用	3,230	3,230	0	0	森林経営管理法の施行に伴う業務について、林業従事会計年度任用職員を雇用した。	
木造公共建築物の整備等	木製玩具・テーブル等木製品備品購入	958	958	0	0	県産ヒノキを使用した木製玩具を保健センターや子育て拠点施設に配布した。また、県産ヒノキを使用したテーブル・椅子等備品を農林水産課来庁者対応の窓口に配置し、木材利用の普及啓発を行った。	
森林・林業・木材普及活動等	木材普及啓発	200	200	0	0	市内で木材普及活動を行っている団体に補助を行い、木材普及のPR事業「リモート木工教室」を開催し、都市部の住民に対して木材利用促進に関する普及活動を行った。	
基金積立（木材利用等）	高松市森林整備基金	17,000	16,961	0	39	今後における公共施設木質化等の事業のため、基金に積立した。	
合計		47,803	47,764	0	39		